



ら び っ く La・BOOK

3月号
No.45

豊科図書館チャレンジ講座 「折り紙で作るおひな様」



今年度最後のチャレンジ講座を2月27日(土)に行いました。百瀬順子さん(三郷)を講師に、ひな祭りに合わせた雛人形を作りました。

親子4組を含む22人が、百瀬さんの軽快なテンポのお話や手を添えての指導、そして初めて出会った参加者のみなさん同士で工夫しながら、ちょっと威張ったお内裏様と、しとやかなおひな様20組が完成しました。どれも作り手の個性が表れた世界に一つだけの作品に、参加者の素敵な笑顔も並びました。



「お内裏様はこっちだよ」と、向かって左に置いた男の子。「そのとおり」とニコニコ顔のおかあさん。よく知っていました。(ちなみに京都では反対だそうです)

「とっても可愛くできました」「子どもと一緒に楽しくできた」「何回も参加したい」との声をいただきました。

チャレンジ講座に合わせ、3月の特集コーナーは「ひな祭を祝いましょう」を行います。ぜひご利用ください。



中央図書館

奮闘! 調べもの日記(レファレンス)

信州サーモンは、 何と何を掛け合わせたもの?



トロリととろける舌触り、クセのない肉厚な身を持つ信州サーモンは、お刺身は言うまでもなくスモークやカルパッチョなど和洋中どんな料理にも適していて、信州ならではの新しい食材として注目を浴びるようになりました。

信州サーモンは、ニジマスの雌とブラントラウト(ヨーロッパ原産のマス)の雄をバイオテクノロジーの技術を用いて交配した一代限りの養殖品種です。育てやすく肉質のよいニジマスと、病気に強いブラントラウトを交配させることで両方のよいところが受け継がれて誕生し、銀色の体と紅色の身がサーモンを思わせることから「信州サーモン」と名付けられました。

開発は長野県水産試験場(明科中川手)によって約10年もの歳月をかけて行われましたが、その技術は長野県だけが持つ全国初の手法です。

長野県が全国でも有数のニジマスの産地として知られているように、信州サーモンも県が誇るブランド魚としてますます広がっていくといいですね。

長野県が全国でも有数のニジマスの産地として知られているように、信州サーモンも県が誇るブランド魚としてますます広がっていくといいですね。

<関係資料>

- 長野県水産試験場HP
- 安曇野市HP>安曇野水物語
- 『AZUMINO 祝・安曇野市制施行十周年』2015
- 『KURA』2011年9月号 カントリープレス
- 『穂高町誌 歴史編下』穂高町誌編纂委員会編 1991
- パンフレット「信州サーモン」長野県農政部政策課 2014

私と図書館

(30代 男性)

保育園へ通う2人の娘と、市の図書館を頻繁に利用させていただいている。親として色んなところに連れて行ってあげたいが、せっかくの休日に雨。今日も図書館へと足が向く。それでも子供は、図書館へ行くたびに目を輝かせて読みたい本を選び、小さな体に大きな本を何冊も抱えて私の元へ戻ってくる。ピーターパンとの冒険を終えたばかりの娘たち。今回はアン・シャーリーと一緒にスキップをして館を出る。そんな娘の姿を、図書館の職員や、すれ違う利用者が笑顔で見送ってくたさる。図書館は、「平和な空間」だと感じる。

昨今、実の親や身近な大人の手によって、小さな子供の命が奪われたというような、悲しいニュースを目にする。そんな時、私の頭には不思議と図書館の平和な風景が浮かぶ。大人であれ子供であれ、行き詰った人の逃げ場にも、図書館はなり得る。市の図書館には、いつまでも市民に開かれた憩いの場、変わらぬ平和な空間であってほしいと願う。



2月貸出ランキング

一般書

- 1 火花／又吉直樹
- 2 草雲雀／葉室 麟
- 〃 ナオミとカナコ／奥田英朗
- 4 お伊勢まいり／平岩弓枝
- 〃 王とサーカス／米澤穂信
- 〃 人魚の眠る家／東野圭吾
- 〃 スクラップ・アンド・ビルド／羽田圭介
- 8 孤狼の血／柚月裕子
- 〃 獅子吼／浅田次郎
- 〃 はだれ雪／葉室 麟 他多数

児童書

- 1 バムとケロのおかいもの／島田ゆか
- 2 アンパンマンとナガネギマン／やなせたかし
- 〃 おしくら・まんじゅう／かがくいひろし
- 〃 かいけつゾロリちきゅうさいごの日／原ゆたか
- 〃 しろくまちゃんのほっとけーき／わかやまけん
- 〃 だるまさんの／かがくいひろし
- 〃 バーバパパかせいへいく／アネットニチソン
- 〃 バムとケロのさむいあさ／島田ゆか 他多数

AV資料

- 1 ayaka's History 2006-2009／絢香
- 〃 借りぐらしのアリエッティ／米林宏昌監督
- 〃 トムとジェリーの冒険／フィル・ローマン監督
- 4 アバター／ジェームズ・キャメロン監督
- 〃 ALL SINGLES BEST／コブクロ
- 〃 崖の上のポニョ／宮崎 駿監督

豊科図書館から

本のソムリエ(職員)おすすめ本

一般書

『すてきな地球の果て』

田邊優貴子／ポプラ社

表紙

極地をフィールドとした研究者で「極ガール」と呼ばれる著者がバックパッカーだった学生時代から研究者を志すまで、そして北極・南極での体験を綴った一冊。柔らかく素直な文章から思いがけない景色に出合った驚きや喜びが伝わってきます。雪や氷のイメージが強い極地ですが、様々な動植物が生息しており「花畑」や「森」もあります。カラー写真もたくさん掲載されていますので、どんな景色か手に取って下さい。

児童書

『ふかいあな』

キャンディス・フレミング／ あすなろ書房

表紙

トラに追いかけられたカエルが、深い穴におこちた。「なんてこったい」カエルを助けようと次々深い穴におこちてしまう動物たち。「なんてこったい」くりかえしのおもしろさ。外にはトラが待っている。どうするどうする絶体絶命。ハラハラドキドキ。どんでん返しの結末は？最後まで目がはなせませんよ。



2016年本屋大賞ノミネート!

- 『朝が来る』 辻村深月 文藝春秋
- 『王とサーカス』 米澤穂信 東京創元社
- 『君の臍臓をたべたい』 住野よる 双葉社
- 『教団X』 中村文則 集英社
- 『世界の果てのこどもたち』 中脇初枝 講談社
- 『戦場のコックたち』 深緑野分 東京創元社
- 『永い言い訳』 西川美和 文藝春秋
- 『羊と鋼の森』 宮下奈都 文藝春秋
- 『火花』 又吉直樹 文藝春秋
- 『流』 東山彰良 講談社

編集・発行・お問い合わせ



- 中央図書館 ☎84-0111
- 豊科図書館 ☎71-4022
- 三郷図書館 ☎76-3078
- 堀金図書館 ☎72-5796
- 明科図書館 ☎62-1122

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/tosho/index.htm>

※編集後記※

「これから何冊本を書きますか?」と、女の子が質問。早春対談「芥川賞作家と大学教授が語る2016年、仕事と夢!」の会場に笑顔が溢れました。羽田圭介さんは「80歳まで生きるつもりで、50冊くらいかな」と答えました。「小説の方が広げられるので、楽、エッセーは3冊くらいです。」

